

深伊沢小学校通信

鈴峰中学校区キャッチコピー

「地域とともにたくましくチャレンジする鈴峰の子」

深伊沢小学校 学校教育目標

「人と人のつながりを大切にし、豊かな心でたくましくチャレンジする子どもの育成」

4年生社会見学

10月20日(火)4年生が「鈴鹿市伝統産業会館」「北部浄水場」「四日市博物館」へ社会見学に行ってきました。好天に恵まれ、8:00に出発、鈴鹿墨・伊勢型紙の歴史を学び、実物を見て体感しました。また、下水道の役割について学ぶとともに、プラネタリウムで秋の星空について学習をしてきました。学校ではできない体験をたくさんできました。



後期児童会役員

後期児童会役員は以下の5名です。

会 長：水谷颯太 (6年)

副会長：赤嶺慶多 (6年)

小川真央 (5年)

書 記：澤田悠惺 (6年)

土屋未来 (5年)

コロナ禍の中、何ができるのかチャレンジし続けていきます。応援・協力よろしくお願ひします。



深伊沢小学校寄席

10月21日(水)こどもらくご教室「深伊沢小学校寄席」を行いました。文化庁主催事業「文化芸術による子ども育成総合事業 一巡回公演事業一」を上方落語協会の方を講師に行いました。内容は「落語解説」「寄席林の開設」「上方落語」「お笑い曲芸」「落語体験」でした。本格的な舞台に子どもたちは最初から興味津々でした。一人で何人もの登場人物を演じる落語のすごさを目の当たりにして最後まで引き込まれて見入っていました。体験に参加した児童の演技や演奏も素晴らしいものでした。最後には落語家になろうと思ったきっかけを6人の出演者から聞かせていただきました。



交通安全教室

10月22日(木)2限低学年・3限高学年に分かれて交通安全教室を行いました。あいにくの天候となり、昨年に引き続いて体育館内での実施となりました。鈴鹿市内においては、今年度に入ってから小学生の自転車事故が19件報告されています。そのうち多くは、下校後、または休日中の自転車乗用中に起こった事故でした。ヘルメット着用はよく守れているのですが、交差点での飛び出しや確認不十分による事故が多いとのことでした。

児童の皆さんは、今回の交通安全教室をきっかけにさらに安全な自転車乗用をめざしてください。



就学時検診

10月22日(木)、令和3年度入学予定者25名を対象に就学時検診を行いました。今回は密を避けるため、体育館を集合場所にしました。運動会でできなかった「旗とり競争」を行い、1年生からお祝いの旗をプレゼントしました。

